

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年06月08日

計画の名称	埴町宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	埴町													
計画の目標	第1次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、第2次スクリーニング計画を作成し、優先度等を適切に判定することにより、第2次スクリーニングを効果的に進める。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		4	A	4	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R4末
1	大規模盛土造成地について、第2次スクリーニング計画を作成することで、町民等への周知・普及を図ると共に関心を高める。 対象地について、町ホームページや広報誌により住民の周知度を0%から100%にする。 （公表箇所数0箇所÷対象箇所数13箇所＝0%　公表箇所数13箇所÷対象箇所数13箇所＝100%）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	基町	直接	基町	-	-	大規模盛土造成地変動予 測調査	造成年代調査等基礎資料整理 ・現地踏査・優先度評価	基町	■					4		-
											小計						4		
											合計						4		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

社会資本整備総合交付金事業の事後評価として埴町で実施

令和5年3月

公表の方法

埴町ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第1次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地13箇所について、変動予測調査を実施し、第2次スクリーニング計画を作成する。計画における優先度評価結果を公表して、町民へ情報を提供することにより、地震等による被害の軽減に寄与する。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

所有者等と協議のうえ、第2次スクリーニングの実施を判断し、町民、所有者等の防災意識の向上と地震等による被害の軽減につなげる。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	住民の周知度		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	